

ECONOMY TOPICS

経済トピックス

2026.10.30
No.488



業況 BSI 3 期連続の上昇、7 期ぶりにプラス圏へ (2026 年 7～9 月期の県内企業業況調査結果)

調査内容 2026 年 7～9 月期の県内企業の業況実績
2026 年 10～12 月期の県内企業の業況見通し

【調査結果概要】

1. 2026 年 7～9 月期の業況

- (1) 業 況 ⇒ 「業況 BSI」 2.2(前期比 6.8 ポイント上昇) 3 期連続の上昇
- (2) 地区別 ⇒ 「業況 BSI」 青森、県南上昇、津軽低下
- (3) 売上高・出荷高・受注高 ⇒ 「売上高 BSI」 3 期連続の上昇、「出荷高 BSI」 4 期連続の上昇
「受注高 BSI」 2 期ぶりの上昇
- (4) 採 算 ⇒ 「採算 BSI」 3 期連続の上昇
- (5) 設備投資 ⇒ 「設備投資 BSI」 製造業 2 期ぶりの低下、非製造業 2 期連続の上昇

2. 経営上の問題点 ⇒ 「仕入単価上昇」最多 以下「人員不足」続く

3. 来期の見通し ⇒ 「業況 BSI」低下見込み △5.7(当期比 7.9 ポイント低下)

◎調査要領

調査時期 2026 年 10 月上旬

調査対象企業 県内中堅企業 479 社

回答企業 318 社 (回収率:66.4%)

(産業別) 製造業 66 社 建設業 70 社 卸売業 58 社 小売業 43 社 運輸・サービス業 81 社

(地区別) 青森地区 120 社 (青森市、むつ市、東津軽郡、下北郡)

津軽地区 97 社 (弘前市、五所川原市、黒石市、平川市、つがる市、北津軽郡、西津軽郡、中津軽郡、南津軽郡)

県南地区 101 社 (八戸市、十和田市、三沢市、上北郡、三戸郡)

※BSI とは ⇒ Business Survey Index の略であり、企業業況判断指標という意味。

業況判断は前年同期との比較によるものであり、指標の求め方は次の通り。

BSI=「業況良好企業及びやや良好企業の割合」-「業況不振企業及びやや不振企業の割合」

【本件の照会先】 あおもり創生パートナーズ株式会社 TEL : 070-7422-2286 担当 : 工藤 浩栄

1

2026 年 7～9 月期の業況

〔1〕 業況 ～3 期連続の上昇、7 期ぶりにプラス圏へ～

◎全産業「業況 BSI」は、2.2(前期比 6.8 ポイント上昇)3 期連続の上昇 

製造業 19.7 (同 22.4 ポイント上昇)、非製造業 △2.4 (同 2.7 ポイント上昇)

＜上昇＞ 製造業 19.7 (同 22.4 ポイント上昇) 窯業・土石製品、飲料・たばこ・飼料などが寄与

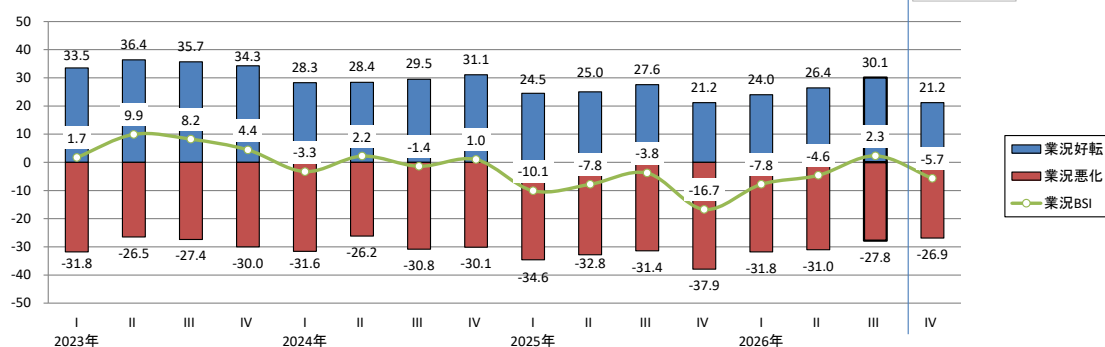
建設業 0.0 (同 2.9 ポイント上昇) 職別工事、設備工事が寄与

運輸・サービス業 9.9 (同 12.4 ポイント上昇) 道路貨物運送、物品賃貸などが寄与

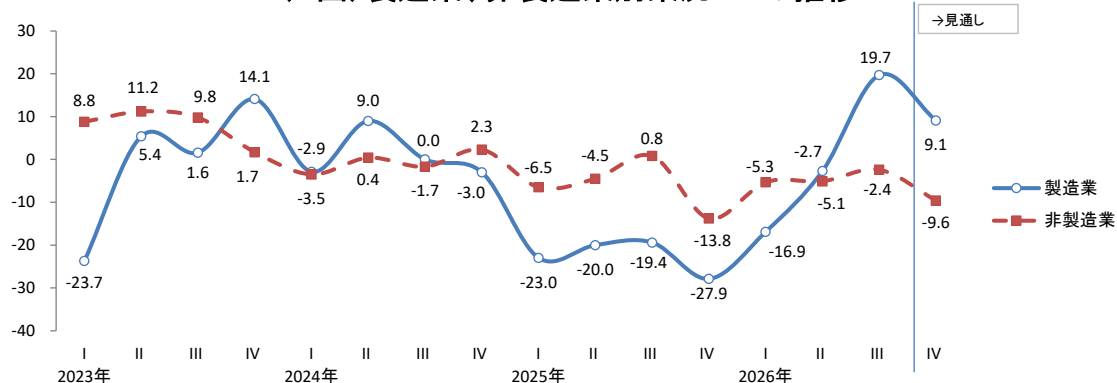
＜低下＞ 卸売業 △ 24.1 (同 2.1 ポイント低下) 機械器具、建設材料などがマイナス寄与

小売業 0.0 (同 8.3 ポイント低下) 織物・衣服・身の回り品などがマイナス寄与

(1図)業況BSIの推移



(2図)製造業、非製造業別業況BSIの推移



(1表)産業別業況BSIの推移

	製造業	非製造業				合計	
		建設業	卸売業	小売業	運輸・サービス業		
2025 年 7 - 9 月期	-19.4	4.8	-12.9	-6.5	12.7	0.8	-3.7
2025 年 10 - 12 月期	-27.9	-4.8	-46.3	-15.6	4.2	-13.8	-16.7
2026 年 1 - 3 月期	-16.9	8.7	-29.3	-6.7	1.4	-5.3	-7.8
2026 年 4 - 6 月期	-2.7	-2.9	-22.0	8.3	-2.5	-5.1	-4.6
2026 年 7 - 9 月期	19.7	0.0	-24.1	0.0	9.9	-2.4	2.2
来期見通し	9.1	-8.7	-31.0	-21.4	11.1	-9.6	-5.7

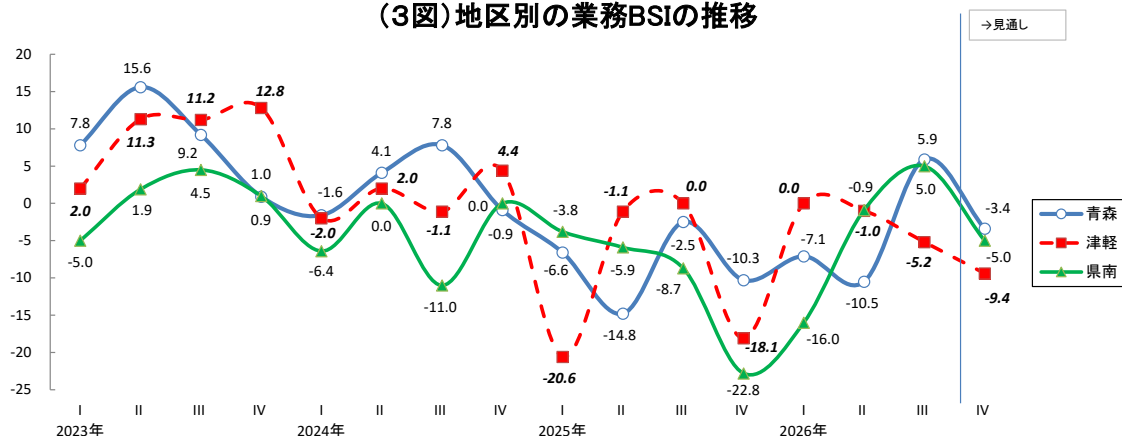
[2] 地区別の業況 ～「業況 BSI」 青森、県南上昇、津軽低下～

◎青森地区「業況 BSI」 5.9 (前期比 16.4 ポイント上昇) ↗

◎津軽地区「業況 BSI」 △ 5.2 (同 4.2 ポイント低下) ↘

◎県南地区「業況 BSI」 5.0 (同 5.9 ポイント上昇) ↗

(3図)地区別の業務BSIの推移



(2表)地域別BSIの推移

	業況BSI			生産高BSI			出荷高BSI		
	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南
2025 年 7 - 9 月期	-2.5	0.0	-8.7	-17.4	-37.5	-40.9	-16.7	-30.8	-45.5
2025 年 10 - 12 月期	-10.3	-18.1	-22.8	-9.5	-21.1	-47.4	-9.5	-31.6	-45.0
2026 年 1 - 3 月期	-7.1	0.0	-16.0	0.0	-17.4	-22.2	0.0	-21.7	-31.6
2026 年 4 - 6 月期	-10.5	-1.0	-0.9	-3.8	8.3	-14.3	-11.5	12.5	-8.3
2026 年 7 - 9 月期	5.9	-5.2	5.0	-9.1	31.6	-5.0	8.3	36.8	9.1
来期見通し	-3.4	-9.4	-5.0	0.0	15.8	-10.0	4.2	26.3	13.6
	売上高BSI			受注高BSI			在庫投資BSI		
	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南
2025 年 7 - 9 月期	-5.6	5.4	7.4	-4.8	6.7	-20.0	9.7	1.8	-6.8
2025 年 10 - 12 月期	-28.3	0.0	-12.5	18.2	-12.5	-30.4	0.0	2.1	14.6
2026 年 1 - 3 月期	-25.0	-7.8	0.0	45.5	-5.6	-13.8	-11.1	15.1	9.3
2026 年 4 - 6 月期	-13.7	11.3	-1.8	4.2	-33.3	-16.0	10.1	21.2	23.4
2026 年 7 - 9 月期	8.6	-3.6	3.8	-8.3	-36.8	0.0	20.0	0.0	9.5
来期見通し	-8.7	-8.9	-9.8	-12.5	-42.1	-15.4	7.7	0.0	14.3
	設備投資BSI			採算BSI			資金繰りBSI		
	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南
2025 年 7 - 9 月期	9.0	7.4	1.0	-4.3	-9.0	-14.6	3.4	-5.1	3.1
2025 年 10 - 12 月期	2.9	-1.1	6.6	-11.3	-18.7	-12.2	6.7	-3.3	1.1
2026 年 1 - 3 月期	-9.3	-4.3	-2.0	-2.9	-15.4	-9.2	1.9	-8.8	-1.0
2026 年 4 - 6 月期	2.6	-5.4	9.7	-10.0	-10.6	-4.8	5.0	-3.2	1.9
2026 年 7 - 9 月期	7.8	-1.1	13.0	6.8	-10.4	-10.3	6.0	-3.1	-1.1
来期見通し	10.4	0.0	5.0	0.9	-13.8	-7.4	6.0	-3.2	0.0

[3] 売上高～3期連続の上昇～、出荷高～4期連続の上昇～、受注高～2期ぶりの上昇～

◎「売上高 BSI」 3.4（前期比 6.2 ポイント上昇）3期連続の上昇 ↗

〈上昇〉卸売業 △13.8（同 7.3 ポイント上昇）飲食料品、その他の卸売などが寄与

運輸・サービス業 21.3（同 15.0 ポイント上昇）道路貨物運送などが寄与

〈低下〉小売業 △7.5（同 11.9 ポイント低下）機械器具、飲食料品などがマイナス寄与

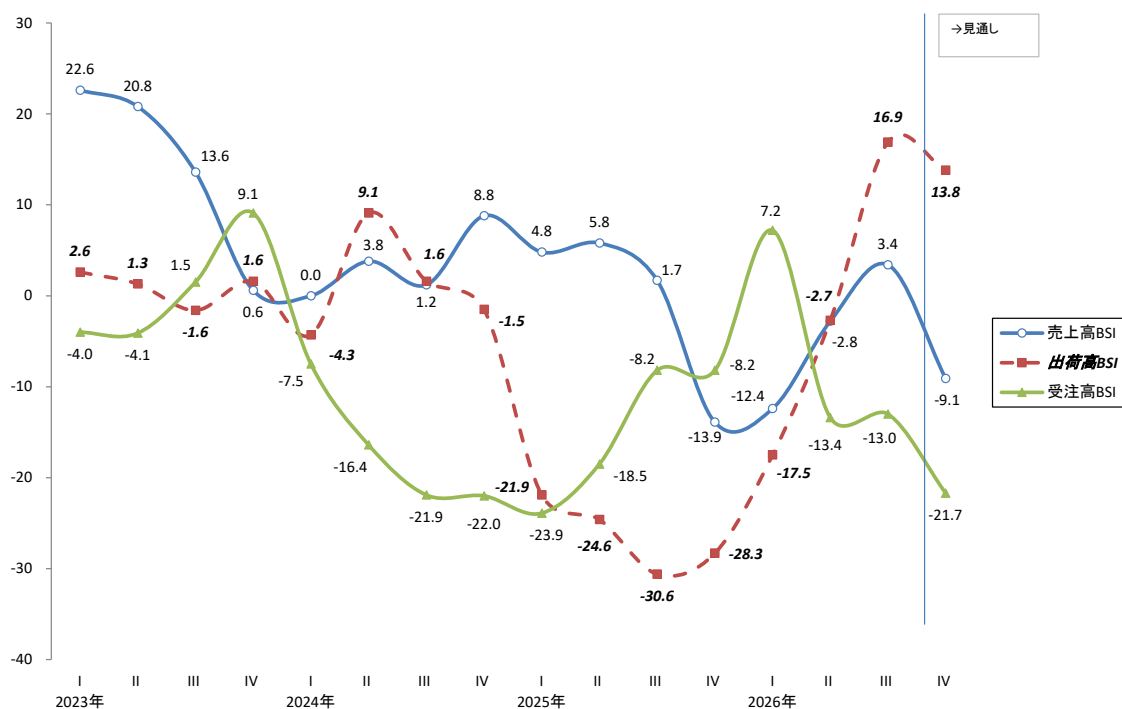
◎「出荷高 BSI」（製造業）16.9（前期比 19.6 ポイント上昇）4期連続の上昇 ↗

窯業・土石製品、飲料・たばこ・飼料などが寄与

◎「受注高 BSI」（建設業）△13.0（前期比 0.4 ポイント上昇）3期ぶりの上昇 ↗

職別工事、設備工事が寄与

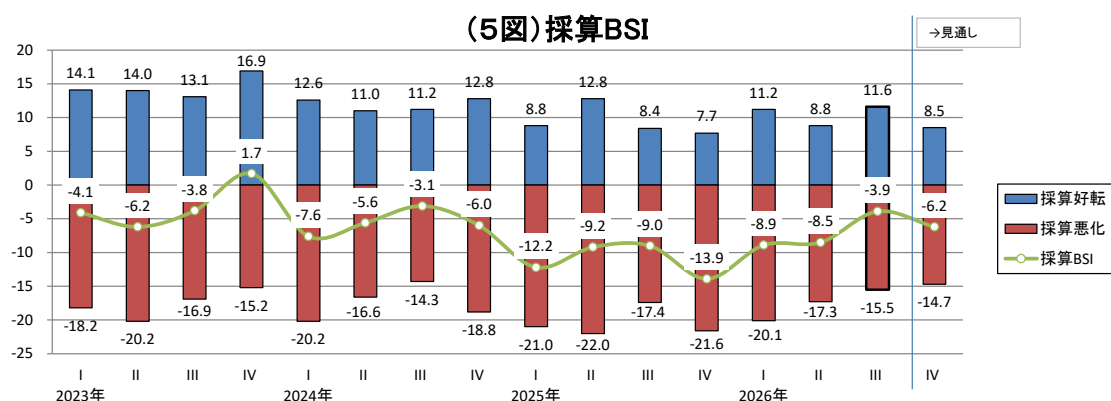
（4図）売上高・出荷高・受注高BSI



[4] 採算 ～「採算 BSI」3 期連続の上昇～

◎全産業「採算 BSI」△3.9（前期比 4.6 ポイント上昇）3 期連続の上昇 ↗

＜上昇＞ 製造業 0.0（同 9.7 ポイント上昇）食料品、化学などが寄与
 建設業 △ 6.2（同 3.0 ポイント上昇）設備工事が寄与
 卸売業 △ 13.8（同 3.7 ポイント上昇）飲食料品が寄与
 運輸・サービス業 3.8（同 7.7 ポイント上昇）道路貨物運送、宿泊などが寄与
 ＜低下＞ 小売業 △ 7.0（同 4.9 ポイント低下） 織物・衣服・身の回り品などがマイナス寄与



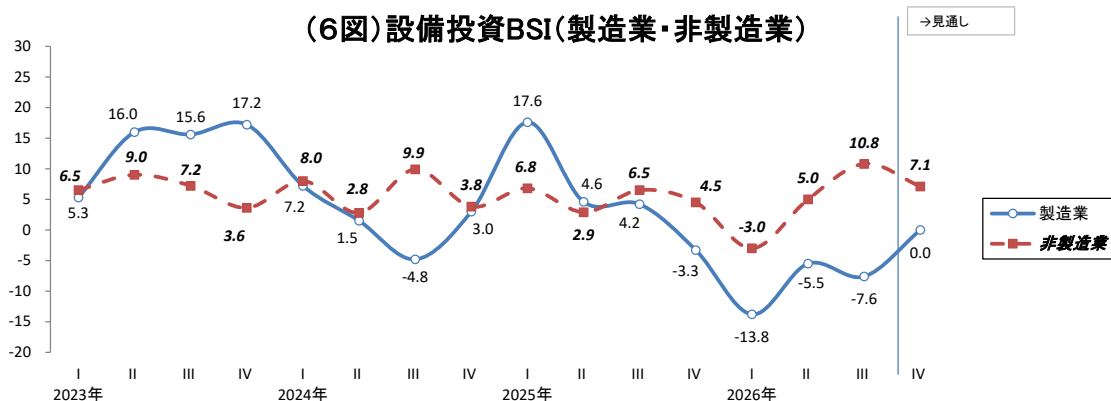
[5] 設備投資 ～ 製造業 2 期ぶりの低下、非製造業 2 期連続の上昇～

◎「製造業」 △ 7.6（前期比 2.1 ポイント低下）2 期ぶりの低下 ↘

木材・木製品、パルプ・紙・紙加工品などがマイナス寄与

◎「非製造業」 10.8（前期比 5.8 ポイント上昇）2 期連続の上昇 ↗

＜上昇＞ 卸売業 △1.8（同 7.1 ポイント上昇） 建築材料・鉱物・金属材料等、などが寄与
 小売業 4.9（同 11.7 ポイント上昇） 飲食料品、その他の小売などが寄与
 運輸・サービス業 24.0（同 6.9 ポイント上昇） 道路旅客運送、宿泊などが寄与
 ＜低下＞ 建設業 10.0（同 1.1 ポイント低下） 総合工事がマイナス寄与



2

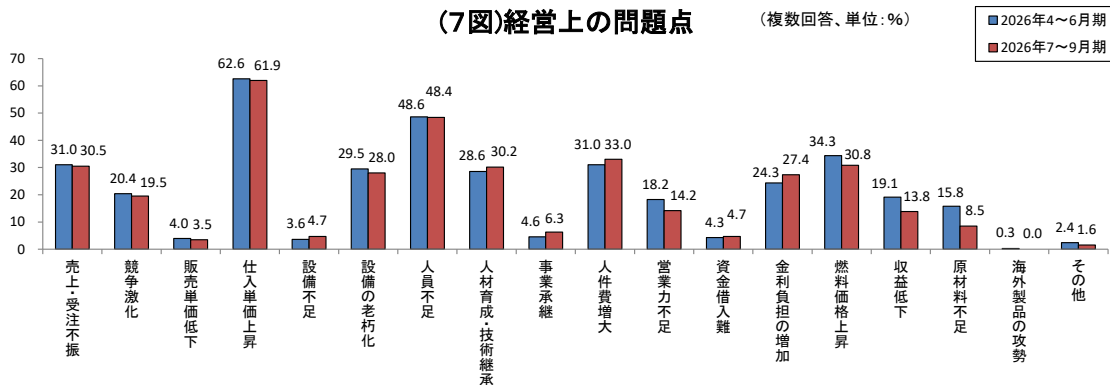
経営上の問題点 ～「仕入単価上昇」が最多～

◎「仕入単価上昇」が61.9%と最多

全産業 「仕入単価上昇」最多 61.9% 次いで「人員不足」48.4%
 (製造業) 「仕入単価上昇」最多 68.2% 次いで「人件費増大」「燃料価格上昇」43.9%
 (非製造業) 「仕入単価上昇」最多 60.3% 次いで「人員不足」50.4%

(7図)経営上の問題点

(複数回答、単位：%)



3

来期の見通し ～「業況BSI」低下見込み～

◎来期(2026年10～12月期)の全産業「業況BSI」△5.7(当期比7.9ポイント低下)

〈上昇〉運輸・サービス業 11.1(同1.2ポイント上昇) 宿泊、ガスなどが寄与

〈低下〉製造業 9.1(同10.6ポイント低下) 業務用機械器具などがマイナス寄与

建設業 △ 8.7(同8.7ポイント低下) 設備工事、総合工事などがマイナス寄与

卸売業 △ 31.0(同6.9ポイント低下) その他の卸売、建設材料等がマイナス寄与

小売業 △ 21.4(同21.4ポイント低下) その他の小売、機械器具などがマイナス寄与

(8図)業況BSIの見通しと実績の推移

